

凡例（コメント）について

1. 凡例（コメント）の種類

Athle32 では略号・記号を凡例リスト（コメント）として登録しています。その内容は、日本陸連が示している記号・略号の他に、各都道府県陸協や団体によって独自で決めているものやシステムで決めているもの、失格理由コメントや理由説明コメントなどがあります。

ルールの条項番号は 2025 年 6 月現在。

●日本陸連が示しているものの例

スタートリスト・リザルトに用いる略語・略号（主に CR25.4）

略号	日本語表記	略号	日本語表記
DNS	欠場	qR	救済および審判長等の決定による通過者
DNF	途中棄権	qJ	ジュリーの決定による通過者
NM	記録なし	qD	抽選による次ラウンド進出
DQ	失格	YC	警告(TR7.1/TR16.5.3)
r	試技放棄・離脱	YRC	2 回目の警告による失格(除外)(TR7.1/TR7.3 または TR7.4)
P	抗議中の競技	RC	レッドカードによる失格（除外）(CR18.5/TR7.3)
Q	順位による通過者	L	レーン侵害 (TR17.3.3,TR17.3.4)
q	記録による通過者		

記録用紙や電光掲示盤等で用いる略語・略号の例

略号	日本語表記	略号	日本語表記	略号	日本語表記
NWR	世界新記録	NJR	U20 日本新記録	PB	自己最高記録
=WR	世界タイ記録	=NJ	U20 日本タイ記録		Personal Best
WJR	U20 世界新記録	NYR	U18 日本新記録	SB	今季自己最高記録
=WR	U20 世界タイ記録	=NY	U18 日本タイ記録		Season Best
NNR	日本新記録	NGR	大会新記録	(W)	WRk 競技会でマークされた日本記録
=NR	日本タイ記録	=GR	大会タイ記録	(J)	非 WRk 競技会でマークされた日本記録

NGR,=GR は大会の規模や性格によって NCR、=CR、NMR、=MR などと変化する。

●陸協・団体等が独自に決めているものの例

略号	日本語表記	略号	日本語表記
PR	県新記録	NUR	日本学生新記録
=PR	県タイ記録	=UR	日本学生タイ記録
PHR	県高校新記録	NHR	日本高校新記録
=PH	県高校タイ記録	=HR	日本高校タイ記録
PJR	県中学新記録	NJH	日本中学新記録
=PJ	県中学タイ記録	=JH	日本中学タイ記録
NAR	アジア新記録	NIH	日本国内国際高校新記録
=AR	アジアタイ記録	=IH	日本国内国際高校タイ記録

凡例（コメント）について

●失格理由、説明コメントの例 ※赤文字は変更

注：2025 年 3 月の WA 競技規則変更に伴い、2025 年度はリレーの一部条項番号が WRk 大会の場合と国内大会の場合で異なるので注意が必要

略号	説明（ルールの条項番号）
FS	不正スタート(TR16.8)
*CF	不正スタート(TR39.8.3) *混成競技用
*CR	1 回目の不正スタートの後のスタートでの記録(CR31.14.4)
*S1	正当な理由なくスタートを中断させた(TR16.5.1)
*S2	スタートの合図に従わない.速やかに位置に付かない(TR16.5.2)
*S3	他の競技者のスタートを妨害し不正スタートを生じさせた(TR16.5.3)
*T0	TR17.3.3 又は TR17.3.4 を適用した後の 2 回目の違反(TR17.3)
*T1	他の競技者を妨害した(TR17.1)
*T2	割り当てられたレーン以外又は走路外を踏んだ.走った.歩いた(TR17.3.2)
*T3	曲走路で縁石上・内側ライン上又はその内側に 2 回(歩)以上触れた.踏んだ.越えた(TR17.3)
*T4	ブレイクイン手前でレーンを離れ内側に入った(TR17.5.1)
*T5	自らの意思でトラックから離脱後にレースを続けようとした(TR17.6)
*T6	割り当てられたレーンを走らなかった又はハードルを越えなかった(TR22.6)
*T7	足又は脚がハードルをはみ出してバーの高さより低い位置にあった(TR22.6.1)
*T8	手や体・振り上げ脚の前側でハードルを倒した又は移動させた(TR22.6.2)
*T9	ハードルを倒す又は移動させ他者に影響を与えたり妨害した(TR22.6.3)
*TA	ブレイクアウト手前で割り当てられた走路を離れ内側に入った(TR17.5.2)
*TB	水濠前後の縁石の内側・ライン上を踏んだ・走った(TR17.2.4)
*TC	全ての障害物・水濠を越えなかった(TR23.7)
*TD	水濠以外の地面を踏んだ(TR23.7.1)
*TE	足又は脚が障害物をはみ出して障害物の高さより低い位置にあった(TR23.7.2)
*TF	縁石の内側に入った後囲まれた状況から抜け出す際実質的利益があった(TR17.4)
*TG	ルール以外で走路上・走路脇にマークや物を置いた(TR17.7)
*TI	内側境界侵害(TR17.2.4)
*TL	レーン侵害(TR17.2.3)
*R1	1→2 テイクオーバーゾーン内でバトンパスが完了しなかった(TR24.7)
*R2	2→3 テイクオーバーゾーン内でバトンパスが完了しなかった(TR24.7)
*R3	3→4 テイクオーバーゾーン内でバトンパスが完了しなかった(TR24.7)
*R4	次走者待機順序違反(TR24.22/ WRk'25) (TR24.21/国内'25)
*R5	他のチームのバトンを使った・拾い上げた(TR24.9)
*R6	テークオーバーゾーンの外からスタートした(TR24.21/WRk'25)(TR24.20/国内'25)
*R7	許可されていないマークを剥がすよう指導したが従わなかった(TR24.4)
*R8	次走者待機中他の走者を妨害したり押しのけたりした(TR24.23/WRk'25)(TR24.22/国内'25)
*R9	バトンを手以外で運んだり受け取りやすくした(TR24.5)
*RA	ブレイクイン手前でレーンを離れ内側に入った(TR24.19/WRk'25)(TR24.18/国内'25)
*RB	落としたバトンを適正に拾わなかった(TR24.6)
*RD	バトン受渡し後に故意に他のチームを妨害した(TR24.8)
*RE	オダー-不正(TR24.10)
*RF	オダー-提出後の不正なオダー-変更(TR24.13/WRk'25)(TR24.12/国内'25)

凡例（コメント）について

*K1	05・06・07以外で3名以上がレッドカードを出した(TR54.7.1)
*K2	08・09で3名以上がレッドカードを出した(TR54.7.1)
*K3	05・06・07以外&08・09で3名以上がレッドカードを出した(TR54.7.1)
*K4	05・06・07以外で競歩主任が単独で失格にした(TR54.4.1)
*K5	08・09で競歩主任が単独で失格にした(TR54.4.1)
*K6	05・06・07以外で4名以上がレッドカードを出した(TR54.7.5)
*K7	08・09で4名以上がレッドカードを出した(TR54.7.5)
*K8	05・06・07以外&08・09で4名以上がレッドカードを出した(TR54.7.5)
*K9	他の競技者から繰返し飲食物の提供が行われた(TR54.10.8)
*KA	競技者がコースをはずれ距離を短くした(TR54.13)
*KP	01・02・03に入らなかった又は所定の時間留まらなかった(TR54.7.3)
NSS	規定外(TR5)
*D1	他の競技者から繰返し飲食物の提供が行われた(TR55.8.8)
*D2	競技者がコースをはずれ距離を短くした(TR55.10)
*J0	服装・靴・アスリートバッグ着用規定違反(TR5.11)
*J1	助力助言(TR6.2)
*J2	他者や技術的な装置から01を得た(TR6.3.1)
*J3	持ち込み制限品を所持または使用した(TR6.3.2)
*J4	有利になるような装置を使用した(TR6.3.3)
*J5	承認されていない機械的補助を受けた(TR6.3.4)
*J6	競技役員が助言またはその他の支援を提供した(TR6.3.5)
*J7	他の競技者から前に進むための身体的な手助けを受けた(TR6.3.6)
*X1	競技者がコースをはずれ距離を短くした(TR56.9) *クロスカントリー用
*I1	ブレイクイン手前でレーンを離れ内側に入った(TR44.6) *ショートトラック用
*I2	次走者待機順序違反(TR48.4) *ショートトラック用

凡例（コメント）について

●独自で用意しているものの例

略号	日本語表記
OPN	オープン参加
*OT	オーバータイム
*DS	ドクターストップ
*TA	登録外競技者出場
*JO	順位決定試技による記録
*IH	全国大会出場権獲得
b	記録による B 決勝進出者
*	規格外の記録
*oR	他のレースに出場中
*E1	指定外コース走行 * 駅伝用
*E2	指定外たすき使用 * 駅伝用
*E3	たすきリレー不正 * 駅伝用
NSR	区間新記録 * 駅伝用
=SR	区間タイ記録 * 駅伝用
SDS	区間未発走 * 駅伝用
*W+	追風参考記録
*C1	追風参考(得点非公認) * 混成競技用
*C2	走幅跳セカンドで公認 * 混成競技用
*C3	走幅跳サードで公認 * 混成競技用
NTT	NoTimeTake 機器トラブルにより記録なし(順位は有効)

●障がい者スポーツ大会用に独自で用意しているものの例

略号	日本語表記
*TH	申請装具外装着
*TI	無断で意図的にアイマスクを外した
*TJ	必要な車椅子の検査を受けなかった
*TK	車椅子が競技者から離れフィニッシュした
*TL	ヘルメットを着用していなかった
*TM	2 回以上伴走者を交代した
*TN	フィニッシュライン手前 50m 以内で伴走者を交代した
*TO	伴走者が競技者の推進を助けた
*TP	規定外がイェローフ使用
*TQ	必要以上にがイェローフを離して走った
*TR	フィニッシュ時伴走者が競技者の斜め後ろに位置していなかった
*TS	出発合図後 1 分を経過しても走り出さなかった
*SI	旗門不通過
*Sm	旋回旗門不通過
*Sn	旋回間違い
*So	後進箇所を前進で通過
*Sp	前進箇所を後進で通過

このほかコメントは大会の性格等によって自由に追加・変更することができます。

凡例（コメント）について

2. 凡例（コメント）の登録と変更

この内容は使用するデータ毎に違っており、競技会データを作成する元にしたバックアップデータ（以前の大会データ）の内容を引き継ぐ形となっています。そのためデータ毎に変更作業が必要となります。

①凡例リスト（コメント）が登録されている場所と追加修正方法
固定情報マスターから修正します。

1) トップメニューから【マスターメンテナンス】－【3. 固定情報マスター】の順にクリックして開きます。

2) 「▼ボタン（プルダウン）」から「16 凡例リスト」を選択します。
現在登録されているコメントの一覧が表示されます。

3) 編集したい行を選択すると一番下の入力修正エリアに文字が現れ
【Enter】キーを押すと内容の修正・登録ができます。
再度【Enter】キーを押すと確定・登録されます。

■最大文字数

略号部分：半角 3 桁（3 桁に満たない場合は半角
スペースで残りの桁を埋めて下さい）

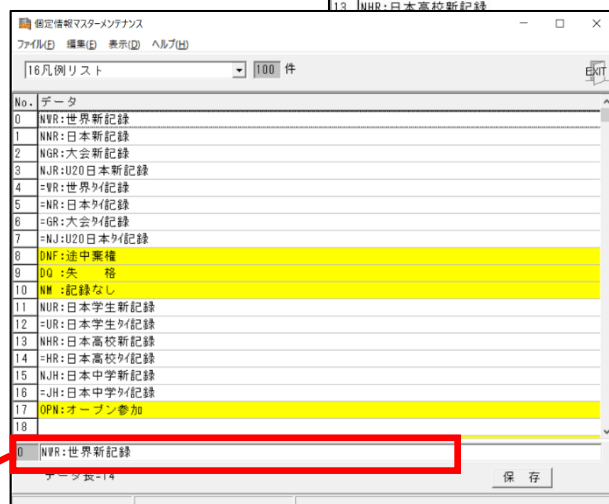
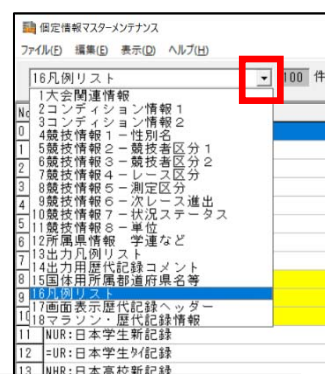
例) 「Q」→「Q 」

略号と説明文の境目：必ず半角「:」を登録

説明文：半角最大 72 桁

全角のみの場合は最大 36 文字

4) 編集終了後は画面右下の【保存】ボタンを
押します。



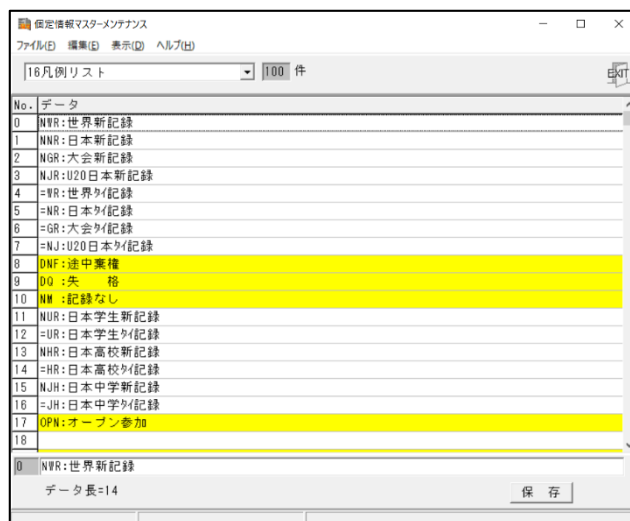
入力修正エリア

凡例（コメント）について

②システムで予約されていて変更してはいけないもの

凡例リストの中には、システムで予約（使用）していて変更してはいけないものがあります。その一覧は以下の通りです。黄色く色付けされている項目がそれに該当します。

No.	内容
8	DNF:途中棄権
9	DQ :失格
10	NM :記録なし
17	OPN:オープン参加
19	DNS:欠場
20	ナシ :なし
86	*oR:他のレースに出場中
87	Q :標準記録突破による通過者
88	Q :順位による通過者
89	q :記録による通過者
90	* :規格外の記録
91	NSR:区間新記録（駅伝）
92	=SR:区間タイ記録（駅伝）
93	DNF:区間未完走（駅伝）
94	DQ :区間走者失格（駅伝）
95	DNS:区間未発走（駅伝）
96	*C3:走幅跳サードで公認（混成）
97	*C2:走幅跳セカンドで公認（混成）
98	*C1:追風参考（得点非公認）（混成）
99	qR:救済および審判長等の決定による通過者
100	qJ :ジュリーの決定による通過者
101	L :レーン侵害(TR17.3.3/TR17.3.4)
102	qD :抽選による次ラウンド進出
103	P :抗議中(競技続行中 UnderProtest)
104	SB :シーズンベスト
105	PB :パーソナルベスト



※黄色く色付けされた項目がない場合には【マスターメンテナンス】－【6. DINST 大会初期設定】を開き、【設定完了】ボタンをクリックすることで作成されます。

③マスターコピーの必要性について

ネットワーク作業中（競技会時サーバーのデータを利用している場合）は必ずマスターコピーが必要となります。ネットワークで使用している場合は必ず「マスターメンテナンス」の「マスターコピー」で固定系のデータをサーバーへアップロードしてください。アップロード後、そのほかのクライアントコンピュータはマスターのダウンロードが必要です。「記録エントリー」または「インフォメーション」のマスターコピー（いずれもダウンロード専用）を使って固定情報をサーバーから取得してください。

マスターコピーを実施したにもかかわらず、新しいコメント等が反映されない場合には一度陸上システムを終了し、再度起動して下さい。

凡例（コメント）について

3. 更新データの利用

凡例（コメント）についてはマット陸上システム Athle32 公式アップデートサイトにて毎年 4～6 月頃にシステムの更新版に更新データが含まれています。最新版を導入すると新しい凡例コメントデータにも対応することができますが、適用するためには「DINST 大会初期設定」から更新を適用する必要があります。

■ システム更新版を適用したあとに DINST 大会初期設定から最新コメントを適用する方法

1) 【マスターメンテナンス】 - 【6. DINST 大会初期設定】の順に開きます。

2) 【設定完了】ボタンをクリックします。

3) 終了しているレースが存在する場合、すでにコメントを使用している場合にはコメントの内容が書き換わってしまう可能性がある旨の注意が表示されます。基本的なコメントについては変更されませんが、コメントの先頭に「*」のつく説明コメントについては更新した後に内容が変わってしまっていないか必ず確認をして下さい。よければ【はい】をクリックします。

4) 基本的にはすべてが最新のものに書き換わってしまいます。独自に作成しているコメント（例えば PR：県新記録など）については、使用していない空き番号へ自動的に移動され、引き続き使うことができます。

移動した旨の説明が表示された場合には内容を確認して【閉じる】ボタンをクリックします。
これで更新は完了です。

凡例（コメント）について

★WRk 用 2025 コメントを使用する方法

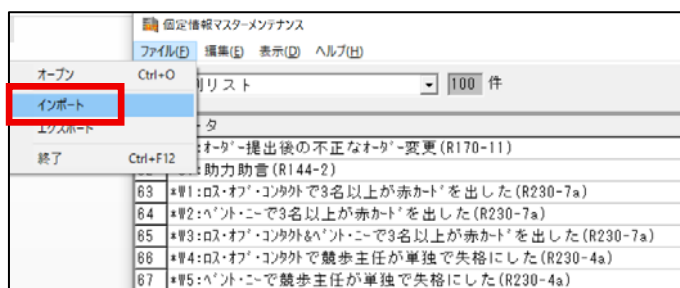
2025 年度は WRk 大会の場合と国内大会ではリレーのルール条項番号が異なります。

WRk 大会用コメント（国際仕様）を使いたい場合には以下の手順で国際版コメントを読み込んで下さい。

注意：このコメントデータは、マツト社が公式に登録しているコメントのみが入っているファイルとなるため、各陸協・団体等で独自に追加しているコメント（例えば県新記録、県高校新記録など）が入っており、読込をするとせっかく登録していた独自作成したコメントが消えてしまいます。そのあたりをご理解いただき使用の判断をお願いいたします。

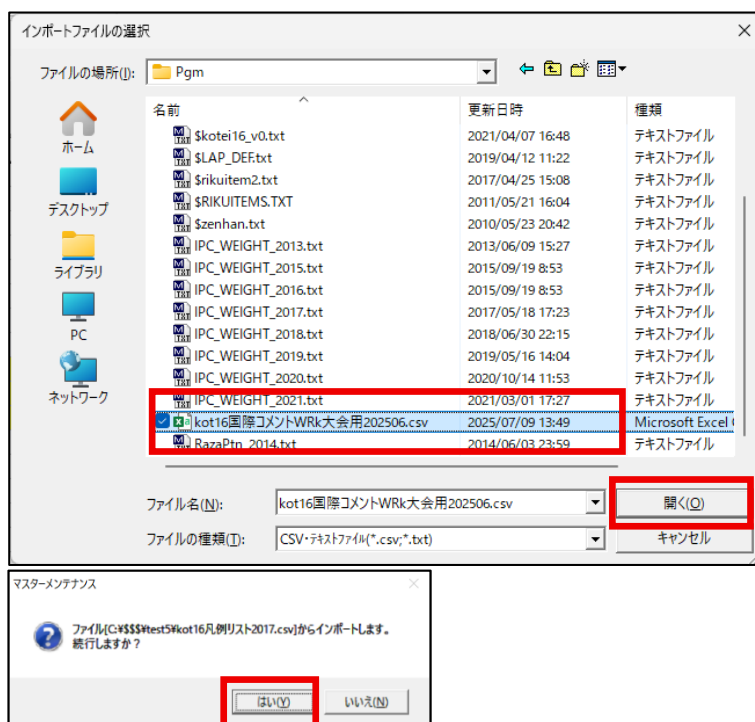
■WRk 大会用コメントデータ CSV のインポート方法

- 1) アップデートサイトから 2025 年 7 月以降の陸上システムアップデートをダウンロードします。
- 2) 【マスターメンテナンス】 - 【3. 固定情報マスター】の順に開きます。
- 3) 【ファイル】 - 【インポート】の順に選択します。



4) ファイルを開くウインドウが表示されたら、「C ドライブ」 - 「Athle32」フォルダー「Pgm」フォルダとたどり、「kot16 国際コメント WRk 大会用 202506.csv」ファイルを選択して【開く】をクリックします。

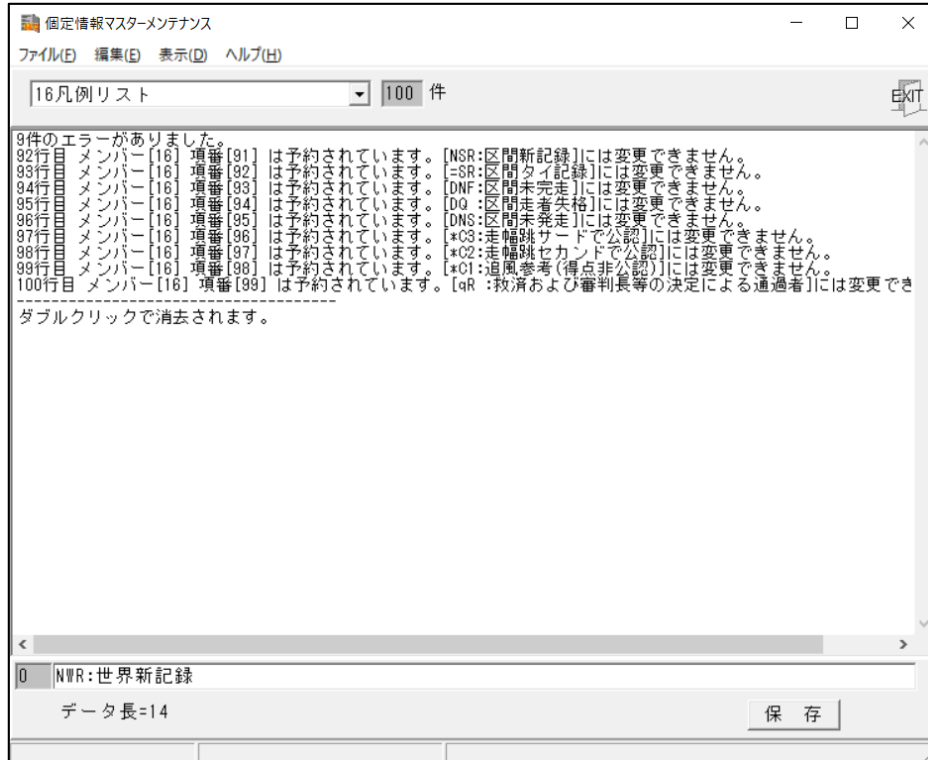
インポートを続行するかどうかの確認メッセージが表示されたら【はい】をクリックします。



凡例（コメント）について

5) インポート結果が表示されます。

「○件のエラーがありました。」などと表示されますが、予約されている部分について変更できない旨のメッセージが出ているだけです。画面の中央部分でダブルクリックしてインポート結果を消去します。



6) 元の画面に戻ると新しいコメントデータに置き換わっています。